

令和元年度森林環境譲与税に関する決算一覧

単位：円

	事業区分	事業名	事業内容	事業総額	内訳		当年度 基金への 積立額	備考
				(A)+(B)	(A)森林環境譲 与税	(B)その他財源		
1	意向調査の準備作業	森林境界明確化事業	リモートセンシング技術で得られた微地形図や航空写真、対象地区住民の聞き取りを基に森林境界候補図を作成し境界の明確化を実施。 対象面積=349.46ha	13,247,043	13,247,043			令和2年度へ繰越
2	意向調査の準備作業	林地台帳整備事業	新たな森林経営管理制度に資する林地台帳の精度向上を図るための委託及び、森林GISシステムのWin10対応のバージョンアップを実施。	2,075,178	2,075,178			
			新たな森林経営管理制度に資する林地台帳の精度向上を図るための委託及び、森林GISシステムのWin10対応のバージョンアップを実施。	3,598,592	3,598,592			令和2年度へ繰越
3	意向調査の準備作業	森林経営管理システム推進事業	新たな森林経営管理システムを円滑に進めるためモデル集落（北方町早上）を選定し意向調査を実施。また、林野庁、先進自治体での研修や林野庁長官を講師に招いた林業関係者を対象としたシンポジウムを開催。	1,088,644	1,088,644			
4	林道・林専道の整備等	林道路面整備事業	豪雨による林道の路面洗堀を未然に防止し、間伐などの林業経営の停滞を防ぐため、局部的に生コン舗装等を実施。	3,993,735	3,993,735			
5	担い手確保	林業担い手育成推進事業	林業就業者が受講する林業機械等の特別教育及び技能講習費用の一部を支援（対象者4名、補助率1/3以内）。また、市内の林業事業体で働く新規就業者の所得支援（対象者7名、限度額100,000円/月）。	2,120,000	2,120,000			
6	林業就業者の育成	高性能林業機械等整備事業	国や県の事業に該当しない、中・小の林業事業者が整備する高性能林業機械等の導入支援。 補助率：1/3以内 新 規：限度額3,000千円 中 古：限度額1,500千円	5,807,000	5,807,000			
7	その他 （木材・普及 啓発関係）	連携型みらい林業創出モデル事業	素材生産・加工・製造・流通等からなる3者以上のグループが企画する木材利用拡大のための提案を有識者からなる審査会を経て事業を決定し、研究費用を支援。 限度額：3,000千円 事業期間：3年以内	2,727,600	2,727,600			
8	その他 （木材・普及 啓発関係）	のべおか産材サプライチェーン構築事業	東京都港区と「間伐を始めとした国産材の利用に関する協定」を締結し首都圏での木材利用を推進。また、延岡市内での地元産材の活用を進めるため、製材事業者や建築設計士等との協議を実施。	244,780	244,780			
9	基金積立（木材利用等）	森林環境譲与税基金積立金	文化ホール（野口遵記念館）の内装木質化に充てるため基金を積立。	14,412,000	14,412,000		14,412,000	
10	基金積立（木材利用等）	森林環境譲与税基金積立金	R元年度森林環境譲与税関係事業予算の残額を令和2年度に繰越し、基金に積立。	1,490,428	1,490,428		1,490,428	
計				50,805,000	50,805,000	0	15,902,428	